

TV 報道検証【報道特集】 報告書

テレビ局：TBS	番組名：報道特集	放送日：2018年11月24日
<p>出演者：金平茂紀、膳場貴子、日比麻音子 ゲスト：玉本英子（アジアプレス、ISを取材） ※日下部キャスターは取材のためお休み</p>		
<p>検証テーマ：2025年万博が大阪に決定、ケリー容疑者の証言、台湾の統一地方選、トランプ政権と温暖化 安倍総理が五輪会場の福島県あづま球場を視察、東海第二原発 【特集】 ゴーン会長逮捕の衝撃</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年万博が大阪に決定 ・千葉県九十九里浜で切断された女性遺体が相次いで見つかる事件で女性と同居する長男を逮捕 ・ケリー容疑者の証言 ・山口県阿武町で6棟を焼く火事 ・台湾の統一地方選 ・トランプ政権と温暖化 ・鹿児島県鹿屋市の老人ホームで六人以外にも新たに一人死亡が判明 ・安倍総理が五輪会場の福島県あづま球場を視察 ・東海第二原発 ・群馬県前橋市のマンションで火事により一人死亡 ・【特集】 ゴーン会長逮捕の衝撃 ・【特集】 IS 支配の傷跡今も…… ・スポーツ報道 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年万博が大阪に決定：結論→特に問題なし 日本時間今日未明に2025年の万博が大阪で開催されることがパリで開かれていた博覧会国際事務局の総会で決まったこと、ロシアエカテリンブルクとアゼルバイジャン・バクーとの三つ巴の戦いで大阪は156カ国の投票のうち85票を集めたが2/3の投票に達せずエカテリンブルクとの決選投票に持ち込まれ最終的に大阪は過半数の92票を得て開催地に選ばれたとのこと、大規模の国際博覧会としては2005年に愛知で開かれた愛・地球博以来20年ぶりで大阪での万博は1970年以来実に55年ぶりであるとのことが報じられた。また、松井一郎大阪府知事の「泣きません。ここからや、スタートは。世界びっくりするような万博をぜひやりましょう。」というコメント、世耕弘成経産相の「2025年、絶対に成功させます。」、安倍総理の「世界中から沢山の皆様が大阪、関西を訪れ、そして夢と大きな驚きを与えるような万博にしたいと思っておりますし。」というコメントが取り上げられたほか、大阪での万博開催に喜ぶ大阪の人々の声を取り上げられていた。 このトピックに当てられた時間は206秒で、放送法上の問題は特に見られなかった。 ・オープニング：結論→特に問題なし 金平キャスターが番組の冒頭で「カルロス・ゴーン元会長、世界第二位の自動車販売台数を誇るグローバル企 		

業グループのトップがカリスマ経営者の立場から一転、犯罪容疑者として今も東京拘置所に身柄を拘束されています。驚くべき事態です、今日の特集でお伝えします。」とコメントしていた。このコメントのシーンは 18 秒で、放送法上は特に問題はなかった。

・ケリー容疑者の証言：結論→特に問題なし

日産の元会長カルロス・ゴーン容疑者と代表取締役だったグレゴリー・ケリー容疑者の二人は有価証券報告書にゴーン容疑者の報酬をおよそ 50 億円少なく記載したとして、金融商品取引法違反の疑いで逮捕されたことについて、ケリー容疑者はゴーン容疑者の側近中の側近で有価証券報告書への嘘の記載を部下の執行役員や幹部に指示したとされていること、その後の関係者への取材でケリー容疑者が逮捕後に行われた裁判所からの勾留質問で「嘘の記載があったとは思っていない」と容疑を否認していることが新たにわかったとのこと、ケリー容疑者は東京地検特捜部の取り調べに対しては認否を明らかにしていないが、ゴーン容疑者の報酬については社内の事務担当者や社外にも相談して適切に処理していたと説明しているということ、さらにケリー容疑者はゴーン容疑者について、「ゴーン容疑者の言いなりではなく日産のために一生懸命頑張っていた」とも話しているということが伝えられた。さらに m、この事件ではゴーン容疑者の会長退任後、日産へのコンサルタント代などとしておよそ 80 億円が支払われる契約が結ばれていたことがわかったとのこと、関係者によると実際の報酬およそ 20 億円と公表した報酬のおよそ 10 億円の差額となる 10 億円前後を毎年積み立て退任後にコンサルタント代などとして支払う契約を日産と結んでいたということです。特捜部は公表した報酬と実際の報酬の差額を退任後に受け取るようにしていたと見て調べているとのことも伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 134 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・台湾の統一地方選：結論→特に問題なし

台湾の統一地方選の投票が先程締め切られたこと、即日開票され今夜遅くには大勢が判明する見通しであること、台湾全土 22 の県と市の首長を決める統一地方選が再来年の総統選の前哨戦と位置づけられていて与党民進党が 13 の現有ポストをどれだけ守れるかが焦点となっていること、民進党は 20 年に渡り市政を担ってきた南部高雄市などで苦戦が伝えられていて大敗することになれば蔡英文総統の責任が問われる可能性があること、また福島県など東日本大震災の被災地 5 県で生産された食品の輸入規制の継続や同性婚の法制化などを問う住民投票も合わせて実施されたとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 66 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・トランプ政権と温暖化：結論→特に問題なし

アメリカ政府は 23 日、地球温暖化によって今世紀末までにアメリカ経済に年間数十兆円の損失が生じると警告する報告書を発表したこと、報告書の内容は、温暖化の影響を受けた山火事などにより 2015 年以降およそ 45 兆円の被害が出たとして最悪の場合 2090 年には温暖化による生産性の低下から経済被害が年間 17 兆円を超えると予想される、というもので、温暖化対策に懐疑的な見方を示すトランプ政権とは真っ向から対立する内容となっているとのことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 42 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・安倍総理が五輪会場の福島県あづま球場を視察：結論→特に問題なし

福島県を訪問した安倍総理は IOC 国際オリンピック委員会のバッハ会長とともに 2020 年の東京オリンピック

で野球やソフトボールの会場として使用される県営あづま球場を視察したことが報じられるとともに、安倍総理の「2020年の東京オリンピック・パラリンピック復興五輪と銘打って復興した姿を世界に発信したいと思っています。」というコメントが取り上げられていた。このトピックに当てられた時間は秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・東海第二原発：結論→特に問題なし

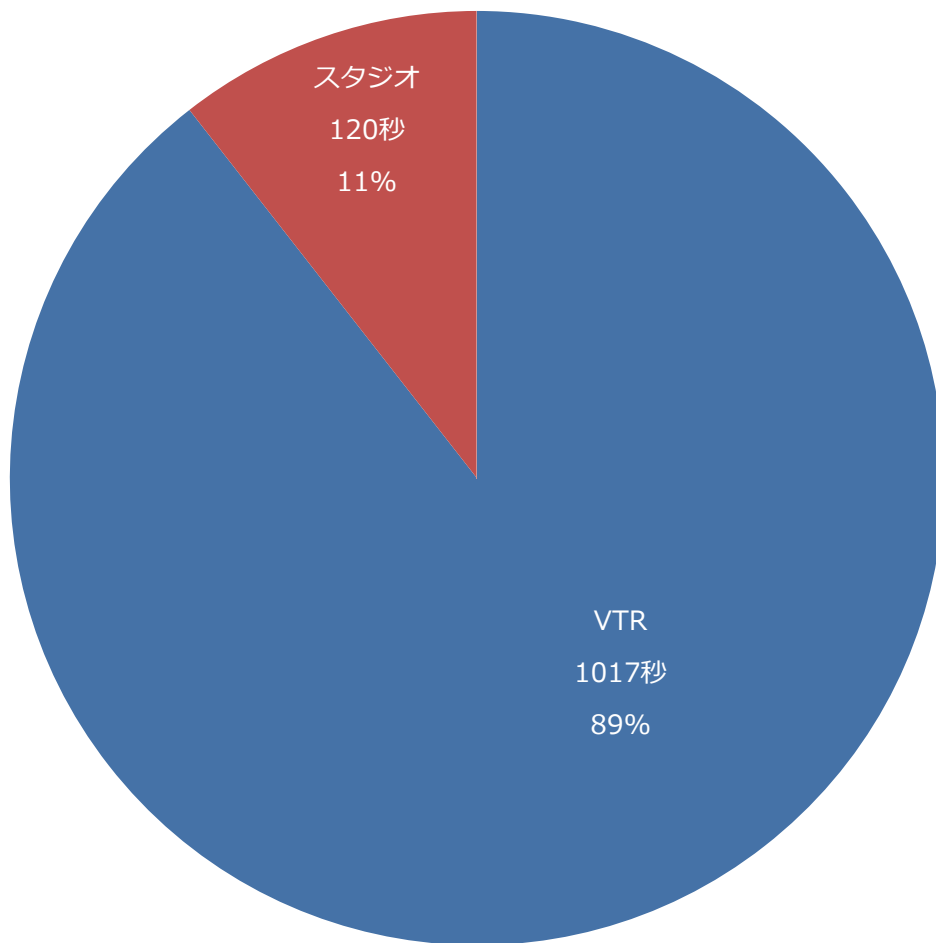
首都圏唯一の原子力発電所である東海第二原発の再稼働をめぐり不適切な発言があったとして原発を運営する、日本原子力発電の副社長が今日、地元自治体の市長らに謝罪したこと、地元の反発は依然として強く東海第二原発が実際にいつ再稼働できるかは不透明であることが報じられたとともに、東海第2原発は今年7日に最長で20年の運転延長が原子力規制委員会に認められましたが実際に再稼働するためには協定を結んだ地元の東海村など6つの自治体の同意が必要であること、日本原子力発電の和智信隆副社長は認可が認められた当日に日本原子力発電の和智信隆副社長が「拒否権なんて言葉、その新協定中にはどこにもないのに。」と発言したため、地元自治体の市長らが反発し、謝罪と発言の撤回を求めているとのこともあわせて伝えられた。

また、これについて水戸市の高橋靖市長の「協定を守る守らないとかっていう前にこの会社が原発という物を動かすにたり得る会社であるのかどうかということを確認をする作業が新たに付け加わったということですよ。」というコメントが取り上げられていた。

このトピックに当てられた時間は114秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・【特集】 ゴーン会長逮捕の衝撃：結論→特に問題なし

日産のゴーン会長逮捕についての特集だった。この特集に当てられた時間は秒で、スタジオでの場面とVTRが取り上げられた場面に大別された。それぞれの場面への時間配分は以下の通りであった。



以下に朱記したものが VTR で取り上げられていた。

ナレ「今週月曜日、日産自動車のカルロス・ゴーン会長が逮捕された。ゴーン容疑者は 2014 年度までの 5 年間の報酬について、有価証券報告書におよそ 50 億円少なく記載した金融商品取引法違反の疑いがもたれている。」

日産自動車 西川広人社長「残念という言葉ではなくてですね、はるかに超えて、強い、まあ憤りということ。」

"ナレ「そしてその 3 日後、」

金平「東京地検特捜部に逮捕されたカルロス・ゴーン会長と、ケリー代表取締役ら 2 人の解任を決める日産の臨時取締役会議が今、こちらで開かれています。」 "

ナレ「3 時間以上に及んだ臨時取締役会では、ゴーン容疑者の会長と代表取締役の解任が全会一致で決議された。」

金平「えー外国メディアも含めたたくさんの報道陣がこの日産本社前に詰めかけています。グローバル企業トップの解任劇はこの小さな一角にとどまらず、えーフランスを含めた世界全体に大きな影響を及ぼすものとみられています。」

ナレ「今週月曜日逮捕された、日産自動車の前会長、カルロス・ゴーン容疑者。その人物像とは、」

ナレ「ブラジル生まれのレバノン育ち。大学卒業後はフランスのタイヤメーカー、ミシュランに就職。その後大手自動車メーカー、ルノーにヘッドハンティングされ、42 歳で副社長に就任した。ゴーン容疑者が日本にやってきたのは、1999 年。経営不振にあえぎ、巨額の負債を抱えていた日産を立て直すため、最高経営責任者に就任し

た。」

ゴーン氏（翻訳・字幕）「使ってない機械が多いじゃないか。コストは？生産性は？」

ナレ「全国 5 か所ある工場の閉鎖など、2 万人を超える大規模なリストラを断行し、コストカッターとの異名もとった。その結果翌年に業績を V 字回復させた。」

奥野氏「お前がいたら喧嘩するから、お前は出ていったほうが良いよとみんなそういう人たちは出ていかされてるんだよ。」

ナレ「当時、日産自動車の取締役だった奥野信亮氏。ゴーン容疑者が日本に来るのを機に、関連会社に移った。現在、衆議院議員を務める奥野氏は自身の著書でゴーン容疑者の経営方針を批判してきた。」

奥野氏「やり方はやっぱり外資系の人だっていう感じがするよね。日本人がやったら、あんなドラスティックなことはやりませんよ。俺がやってももうちょっとモデレートにやって時間をかけてやるよな。やっぱり外資系の人だから、日本文化なんて構いやしないから。数字があがりゃあいいんだから。」

ナレ「その後、ゴーン容疑者の元に権力は集中していった。」

西川社長「長年にわたるゴーン統治のその負の側面といわざるを得ません。ガバナンス面だけではなくですね、実際の業務の面でも、少し弊害も見えたなあ、と。」

奥野氏「西川は負の側面って言葉を選んでたけど、俺から見ると、なーんだ結局みんなイエスマンばかりじゃないかと。何も物を言えなかったんだなど。あんまり長いこと一人がやるってこと自体が、やっぱりいかなものかという気持ちがするし、西欧流の経営をしてもらっても結構だけど、やっぱり日本文化とどうやってマネージしていくかってことが、一番大事なんだぞっちゅう、そこをずいぶん言ってたつもりだけどね。俺は。」

c m

ナレ「今週、逮捕されたカルロス・ゴーン容疑者。日産での報酬は 2011 年からの 5 年間で、およそ 100 億円あったと、みられている。だが、有価証券報告書には、およそ 50 億円と、うその金額を記載した疑いがもたれている。さらに会社の資金を私的に流用した疑いも浮上。」

ナレ「日産の子会社にフランスやブラジルなど、海外で高級住宅を購入させ、無償で利用していた可能性もあるという」

ナレ「これは 2 年前、2 回目の結婚式を挙げたときの写真だ。フランスを代表する世界遺産ヴェルサイユ宮殿を貸し切り、式の演出の為、18 世紀のフランス貴族に扮した役者まで雇っていたという。」

ナレ「2001 年にベストファーザー賞を受賞した際、日産を黒字にしたことと、どちらがうれしいか聞かれると、」

ゴーン氏（翻訳・字幕）「日産を黒字にしたことが一番です。」

ナレ「さらに 2004 年には、産業振興などの公共活動に貢献した人に送られる藍綬褒章を外国人として初めて受賞した。」

ナレ「日産の業績が回復した一方、コストカットで大きな影響を受けた町がある。スカイライン GTR 発祥の地だ。」

ゴーン氏（翻訳・字幕）「これから申し上げる工場を閉鎖する。村山工場」

ナレ「日産村山工場があった。東京、武蔵村山市。最盛期には、6600 人の従業員が働き、人気車種のスカイラインなど、年間 45 万台を生産していたが、ゴーン改革によって、工場は閉鎖された。」

内野氏「いろいろなね、お店がたくさんありました。従業員が飲んだり、食べたりするところがみんなこう戸建てになっちゃったね。」

ナレ「こう話すのは、日産の元社員内野操さん。40 年間村山工場に勤め、工場閉鎖とともに定年退職した内野さ

ん。コストカットにより、異動や、退職をする社員を多く見てきたという。」

内野氏「私たちここが戦場だったからね。工場を取り壊されてるね、途中もそうだけど、この姿をね、日産従業員の方は、見んのがね、辛いついていう方がね、結構多いですよ。」

ナレ「村山工場の閉鎖後、町は一変。工場周辺にあった飲食店などの多くは、廃業していった。」

ナレ「日産の従業員でにぎわったラーメン店も、客足が遠のいた。」

"ラーメン店店主「まあ静かってか、もうさびれちゃったね。活気がない。この先の箕輪さんなんて言うのはすごかったですよ。なにしろもう日産のお客さんがもう、」

奥様「ぞろぞろぞろぞろすごかった」

店主「こんなにシャッターしまった道もないでしょ。」

奥様「7, 80人はいるような店だった。」

店主「大きいお店だからね」

奥様「日産がなくなったとたんに終わっちゃった」

店主「そうだね」 "

ナレ「工場閉鎖で影響を受けたラーメン店。今回の逮捕をどう見たのか。」

店主「考えられない。けっこう厳しいことも言っても、情もあったようなことをテレビなんかでやってるんだからね、それがさ、自分で破格なあのくらいの所得を隠すなんて、」

ナレ「ゴーン改革を目の当たりにしてきた内野さんは当時から疑問を持っていたという。」

内野氏「あなたはここにも仕事がないと、場合によっちゃ事務系の人なんかは机を撤去されちゃう。ひどいなーと。ね。血も涙もないなと、ね、日本の経営者にはできないこと。」

ナレ「ゴーン容疑者について、こう語る。」

内野氏「リストラ、合理化をね、工場をつぶし、数万人の従業員を減らして、それから関連企業のね下請けもいじめつくして、自分ではね、その人たちにね、払えるくらいのね賃上げの給料、5年間にわたって、こうやってきたわけですよ（ポケットに手を入れる）ね。他の工場に行かざるを得ない人はね、行った人はどれほどの気持ちであったかね。うーんちょっと代弁はできないくらい悔しかったと思いますよ。」

ナレ「一方、ゴーン容疑者の逮捕に複雑な思いを持つ人もいる。村山工場の閉鎖を機に、50歳で早期退職の道を選んだ、沢崎 豊さん退社後、介護の現場で、第二の人生を歩んできた。」

沢崎氏「妻と子供に話して、お父さん、いつやめてもいいよと言ってくれたので、あの辞めたって部分ですかね。一番は収入はうんと減るよってそれはもうしょうがないかなって言ってくれたので、」

ナレ「その二年後、沢崎さんの許に、一通の手紙が届いた。差出人はカルロス・ゴーン。直筆のサインも書かれていた。当時沢崎さんが日産から転職したことが、新聞に掲載され、それをきっかけに激励の手紙が送られてきた。」

沢崎さん「びっくりしたのは、手書きってことここがね。これがいた会社の中でも、なかなか書いてもらったような無かったんで、わあすごいなあ、で、お前を誇りに思うとかって書いてあるので、ああゴーンさんっていい人だっけずっと今まで続いていましたので、これは宝物にしようっていうので、家においてたんですけど、」

ナレ「今回の逮捕について、沢崎さんは」

沢崎さん「今まで、その日までは、もう、神様、仏様、日産をうんと良く、大きく元気になってくれて、いい人だと思ってたんですけど、今回はその毎日、毎日、情報が入ってくると、早く手を打ってくれるといいなとは思いましたね。」

ナレ「仕事を辞めた今も日産への思いは強い。」

沢崎さん「外国の自動車会社とこっちがひとつになってしまっ、日産が無くなってしまうのは困るよと、技術って部分では、日産が主体になってくれるといいなとは思いますがね。」

ナレ「日産とルノーの関係を取材してきたフランスのフィガロ東京特派員、レジス・アルノー氏は、こう指摘する。」

レジス氏（翻訳・吹替）「我々フランス人は、自分たちがジョッキーで、日産が馬だと思っていました。ルノーが日産にあれをやれ、これをやれとやってきました。しかし 20 年が経過した今、日産の売り上げは大きく、ルノーはかなり小さい。現在ルノーの儲けの半分は、日産から入ってきています。ジョッキーが馬になり、馬がジョッキーになってしまったのです。」

ナレ「今回の事件を受けて、フランスメディアは、こう報じている」

"仏紙ル・モンド「ルノーの幹部からはクーデターとの見方が出ている。」

仏経済紙レゼコー「日産の西川広人社長の裏切り行為」 "

ナレ「またイギリスのフィナンシャル・タイムズはゴーン容疑者がルノーと日産の経営統合を計画していたと報じた。逮捕の裏に経営を巡る対立があったのか。」

レジス氏（翻訳・吹替）「会社と検察対、ゴーンの構図ですが、本来、会社内で処理されるのが、普通です。フランス人は注意深く見守っています。」

ナレ「今回の逮捕が注目される背景には、ルノーのフランス国内での存在感の大きさがある。ルノーはかつてのフランス国営企業で、現在も政府が 15% 出資する筆頭株主だ。高い失業率と、低い支持率にあえぐ中、マクロン大統領は日産とルノーのアライアンス（＝連合）強化を訴えてきた。」

レジス氏（翻訳・吹替）「ご存知の通り、フランスでは、ストライキや失業が多いんです。それで不満がたまっています。ルノーが大変なことになったら、フランス政府が大変なことになって、フランス人も大変なことになります。」

ナレ「フランス政府も事件の影響が拡大しないよう対応を模索しているとアルノー氏は指摘する。パリで行われた世耕産業経済大臣と、ルメール経済財務大臣の会談では、」

世耕大臣「アライアンスの関係が安定的に続くことが非常に重要だと、いうこともですね確認をさせていただいているところであります。」

ナレ「アルノー氏は日産とルノーの今後についてこう見ている。」

レジス氏（翻訳・吹替）「ゴーン氏は自分の代わりになるような人、どんな後継者もすべて破壊してきたといわれています。日産やルノーの人と話せば、口をそろえて彼の次がないというでしょう。多くの方がゴーン氏は絶対に必要な人で、彼の代わり的人はいないと考えていますが、それは正しくないと思います。日産やルノーを愛していて、会社を立て直して行くことができる人はたくさんいます。解決策を見つけることは可能です。」

スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されていた。

膳場「月曜日の夕方に飛び込んできたゴーン会長逮捕のニュース。まさに青天のへきれきでしたよね。」

金平「私も驚いたんですけどね、あのクーデター説とか、裏切り説とかね、今しきりに飛び交っていますけれども、今の段階ではほんとのところ何があったのかっていうのは、私たちは咀嚼できていないというのが実情だということに思いますね。」

膳場「それにしても、日産とルノー三菱自動車のパートナー関係、アライアンス関係ってのは知っていても、ルノーが日産に対して、株式の保有によって、ここまで強い立場にあったということは、あまり認知されてなかったんじゃないでしょうかね。今回の事件で日仏関係に影響がでるのかどうか、そこも焦点になってきます。」

金平「あのローラン・ピックフランス大使が、ゴーン元会長に2回にわたって東京拘置所にですね、面会に赴いているんですね。このこと自体が異例ですけども、その際にゴーン元会長が容疑事実をディナイ。つまり否定したかどうかというのが、一切外に漏れてないんですよね。フランス政府側も非常にナーバスになっていて、ゴーン元会長がねどういう基本姿勢をとるのか、つまり徹底抗戦するのか、そうでないのかというのが今後注目されるんですけど」

金平「あと、検察がね、今回は司法取引まで駆使して、動いたわけですけども、海外の関係者も含めて納得するような捜査っていうのがですね、なるのかどうかっていうのが見守っていく必要があると思いますね。」

この特集について放送法の観点からは特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・【特集】 ゴーン会長逮捕の衝撃

VTRの奥野氏や内野氏の「日本人にはできない」や「日本の経営者にはできない」という言葉が印象的だった。日本の経営者でもやる人はやるだろうと個人的には思うし、ゴーン体制下の日産に入社した今の日産の中堅や若手の社員のマインドがどうなのかは個人的には気になるころではある。

それにしてもゴーン会長の報酬についての記載が犯罪になるほど重大なものであるならば、それが何年間も監査をくぐり抜けられたということ自体が、驚くべきことであり、相当組織的に行われていなければ、もっと早い段階で明らかになっていたのではないかと思う。